

第 14 回

バイオフィリアリハビリテーション医学会総会案内

日時：平成 22 年 9 月 4 日（土） 10：00－17：00

場所：豊橋創造大学 B14 教室

大会長：牧田 光代

（豊橋創造大学 地域貢献センター長、保健医療学部 理学療法学科 教授）

学会ホームページ <http://biophilia.info/2010toyohashi/>

テーマ：健全な地域社会の構築を目指して

（開催趣意）

従来、障害者は保護という名目で施設に收容されることが多く、一般社会から隔絶されて生活せざるを得ない状況にありました。しかし、世界的なノーマライゼーションの意識の浸透とともに、施設入所から地域在住へと向かってきました。同時に住環境や交通面公共施設でのバリアフリー化も進んで身体や知的、および精神障害のある人も、社会への参加が容易になってきているように見えます。

身体・知的・精神障害者のみならず高齢者など社会的弱者と言われる人々が安心して共生できる地域が、これからの日本に求められているものと思われれます。これらの人々も含め、全ての人が健全に生活できる地域社会の確かな構築を考えていきたいと思えます。

プログラム

10:00-12:00 挨拶・特別講演

白澤 卓二 氏（順天堂大学大学院 医学研究科 加齢制御医学講座 教授）
予防医学とアンチエイジング

木村哲彦 氏（日本リハビリテーション専門学校長・バイオフィリアリハビリテーション学会名誉会長）
地域リハビリテーションネットワーク

13:00-14:45 一般演題（口演、ポスター）

後援

厚生労働省 財団法人日本障害者リハビリテーション協会、 社団法人全国老人保健施設協会
社団法人日本理学療法士協会、 社団法人日本作業療法士協会、財団法人テクノエイド協会、
日本生活支援工学会、日本リハビリテーション工学協会、日本経済新聞社
愛知県、 豊橋市、 豊橋創造大学

主催 バイオフィリアリハビリテーション学会

会長 白澤 卓二（順天堂大学大学院 医学研究科 加齢制御医学講座 教授）

学会事務局 251-0871 神奈川県藤沢市善行 7-5-4

(公開講座) 市民大学トラム

15:00-17:00

1. 特別講演

川合秀治 氏 (社団法人全国老人保健施設協会会長)

「要介護老人対策の基本的考え方と中間施設 (介護老人保健施設) のあり方について」

2. シンポジウム 健全な地域社会の構築を目指して

(趣旨) 障害の有無や老若にかかわらず、全ての人が快適に社会参加できる地域が望ましいものです。そのような地域の構築を目指して、東三河地域では身体的、精神的にハンディキャップを負った人が社会参画するにあたり、何が障壁になっているのか、どのような意識や配慮が不足しているのかをそれぞれの立場から出してもらい、その方策について討議し、それにより、東三河発「誰もが社会参加できる街作りの構築」を目指していきたいと思っています。

話題提供 滝沢茂男氏 (文部科学省指定研究機関バイオフィリア研究所所長)

シンポジスト

加藤 俊宏氏 NPO 法人 笑い太鼓 高次脳機能障害者支援センター センター長

三城 安生氏 名古屋大学大学院 経済学研究科 学術研究員

井口 健二氏 豊橋市役所 障害福祉課 課長

佐藤 和枝氏 ミズ. クリエーション代表取締役

* 学会終了後に懇親会 (会費別) を予定しております (18:00—20:00)

学会費 一般会員 3000 円 (今回の 1 回会員は入会金無しで発表可能です)

学生会員 1000 円 (専門学校生および大学学部生)

演題募集締め切り 7 月末日

(学会ホームページから演題募集、テンプレートへ進み、記載要項 (テンプレート) をご覧の上、抄録を作成しメールに添付して演題送付先にお送り下さい。)

* 演題を出される方は事前登録が必要です。下記口座に会費を納入して下さい。

なお、近辺には食堂・コンビニがありません。お弁当 (昼食) の必要な方は代金 (1000 円) を加えて下さい。(昼食のみを希望される方の代金納入締め切りは 8 月末日です。)

演題送付先: (メールでお願いします)、また、公開講座のみのご出席希望の方も下記へご連絡下さい。

豊橋創造大学 理学療法学科 仙波浩幸 senba@sozo.ac.jp

牧田光代 mimakita@sozo.ac.jp

会費・昼食代金振込先

みずほ銀行 湘南台支店 (普通) 8054583

特定非営利法人バイオフィリアリハビリテーション学会

* なお勝手ながら振り込まれた代金の返却は出来かねますのでご了承ください。